

## 理 由 書

J R 網干駅前地区は、J R 山陽本線網干駅北側に隣接しており、交通至便な場所に位置している。

本地区は、姫路市総合計画において「地域核」と位置づけられ、また姫路市都市計画マスタープランにおいて「姫路市西部の玄関口として、交通結節機能の強化と商業施設の充実を図る地区」と位置づけられている。

現在、J R 網干駅北側は、公共施設の整備が不十分で狭隘な道路が多く、駅前広場もないため、自動車と自転車歩行者が錯綜し非常に危険な状態であることや駅前でありながら有効な土地利用が図れていない状況であることから計画的な面的整備が求められている。

また、都市計画道路龍野線をはじめとする都市計画道路の整備とあわせ、交通結節点機能の強化を図るため駅前広場などの都市基盤施設を整備することが必要となっている。

そのため、土地区画整理事業により都市基盤施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、都市機能と生活環境の調和した良好な市街地の形成を図るため、本案のとおり都市計画決定を行うものである。

